

ERE information

Vol.23 2013年2月20日発行

発行/特定非営利活動法人 日本経済学教育協会・事務局 発行責任者/斧崎 幸彦
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3番21号/電話(03)3267-4819/http://www.ere.or.jp/

Contents

- ▶第23回経済学検定試験：『ERE』『EREマイクロ・マクロ』の合計応募者数が過去最高！
- ▶第18回「大学対抗戦」：創価大学「経済学理論同好会」が11連覇！
 - ・メンバー同士の信頼によって互いに切磋琢磨（優勝チーム 宮田 城さん）
 - ・学部における学習の素地になる（準優勝チーム 井上寛樹さん）
 - ・マイクロ・マクロの理論書で納得できるまで学習（個人賞トップ 松本淳二さん）
- ▶第19回EREマイクロ・マクロ「大学対抗戦」参加チーム募集！
- ▶就活のエントリーシートにEREの成績を明示
- ▶第24回ERE実施要領

《第23回経済学検定試験》

『ERE』『EREマイクロ・マクロ』の
合計応募者数が過去最高！

2012年12月2日（日）に実施いたしました第23回ERE、EREマイクロ・マクロの成績結果がまとまりました。受験者およびお取りまとめご担当者の皆様への試験の成績に関するご通知・ご報告は、すべての手続等を完了しております。

今回は、EREとEREマイクロ・マクロの合計応募者数が1,712名で、過去最高となりました。成績概要は《資料1・2》のとおりです。

EREは前回の平均点を68.9点下回りました。国際経済が前回は若干上回ったものの、他の科目は前回は下回っています。

EREマイクロ・マクロも前回の平均点を22.8点下回りました。マイクロ経済学・マクロ経済学ともに前回の平均点を下回っています。

《資料1-1》科目別成績

『ERE』

科目	マイクロ経済学	マクロ経済学	財政学	金融論	国際経済	統計学
配点	250点	250点	100点	100点	100点	100点
平均点	111.5点	120.5点	48.5点	34.8点	53.9点	35.1点
(前回)	123.1点	135.2点	66.8点	50.0点	50.6点	47.6点
標準偏差	43.73	43.84	19.63	17.39	19.97	17.39
(前回)	50.95	47.95	20.62	22.86	21.39	22.41

《資料1-2》

『EREミクロ・マクロ』

科目	ミクロ経済学	マクロ経済学
配点	250点	250点
平均点	94.2点	98.5点
(前回)	104.9点	110.6点
標準偏差	38.19	36.50
(前回)	42.06	41.98

《資料2》

成績概要

	ERE	EREミクロ・マクロ
応募者数	117名	1,595名
受験者数	80名	1,226名
平均点	404.3点	192.7点
標準偏差	115.68	65.97
最高得点	790点	480点
最低得点	110点	40点

《資料3》団体応募状況

□ ERE/EREミクロ・マクロ					
1	青山学院大学	184	23	明海大学	15
2	九州共立大学	113	25	慶應義塾大学	14
3	龍谷大学	87	26	大阪商業大学	13
4	中央大学	78	27	法政大学	12
5	東京国際大学	76	28	弘前大学	11
6	琉球大学	74	28	酪農学園大学	11
7	日本大学	49	28	大原法律公務員専門学校 福岡校	11
8	創価大学	43	31	福岡カレッジ・オブ・ビジネス	9
9	関東学院大学	36	32	福山大学	8
10	麗澤大学	34	32	長岡大学	8
11	福島大学	31	34	小樽商科大学	7
12	山口大学	22	35	金沢大学	6
13	長崎県立大学	21	35	立命館大学	6
14	九州産業大学	20	35	帝塚山大学	6
15	旭川大学	19	35	関東学園大学	6
16	広島修道大学	18	39	高崎経済大学	5
16	熊本学園大学	18	39	東京理科大学	5
18	大分大学	16	39	大阪経済大学	5
18	明治大学	16	42	新潟産業大学	3
18	名古屋学院大学	16	43	徳山大学	2
18	岡山商科大学	16	44	甲南大学	1
18	広島経済大学	16			
23	宇都宮大学	15		個人申込み	530

※団体別応募者の人数は、「団体受験申込者数」＋「大学対抗戦受験申込者数」です。

《資料4》『ERE』上位成績者

順位	大学・勤務先名	所属	氏名(敬称略)	ランク
1	明治大学	政治経済学部	池田直人	S
2	京都大学	経済学研究科	馬場和徳	S
3			齋藤玄	A+
4	創価大学	経済学部	高橋士音	A+
5			大沼英明	A+
5	中央大学	法学部	星野大輝	A+
5	創価大学	経済学部	黒川誠一	A+

順位	大学・勤務先名	所 属	氏名(敬称略)	ランク
8			清 水 邦 敏	A+
9	創価大学	経済学部	南 藍	A
10			對 中 秀 幸	A
11			森 前 智 行	A
12	早稲田大学	政治経済学部	笹 倉 達 志	A
13	明治安田生命保険	運用企画部	山 口 範 大	A
14	明治大学	政治経済学部	樽 山 祥 平	B+
15			星 冬 馬	B+
15	中央大学	経済学部	吉 田 純 子	B+
15	立命館大学	経済学部	吉 山 祐 矢	B+
18				B+
19	早稲田大学	政治経済学部	本 田 吉 貴	B+
19			井 手 隆 道	B+
19	前川公認会計士事務所		前 川 克 博	B+
22			木 戸 口 和 史	B+

《資料5》『EREミクロ・マクロ』上位成績者

順位	大学・勤務先名	所 属	氏名(敬称略)	ランク
1	創価大学	経済学部	松 本 淳 二	S
2			五十嵐 貴 大	S
3			神 谷 陸	S
4	上智大学	外国語学部	古 橋 龍	S
4	福岡カレッジ・オブ・ビジネス	大学編入科	福 田 謙 太 郎	S
6			shen chenyun	S
6			高 山 知 之	S
6			杜 天 堯	S
9	福島大学	経済経営学類	田 中 優 大	S
9	慶應義塾大学	法学部	植 野 達 彦	S
9			平 尾 忠 嗣	S
9	日本大学	経済学部	板 橋 良 太	S
13	城西国際大学	メディア	周 思 寒	S
14	福島大学	経済経営学類	庄 司 寛 子	S
14	福島大学	経済経営学類	阿 部 将 也	S
14			村 上 麻 袖 子	S
14	福岡カレッジ・オブ・ビジネス	大学編入科	福 島 成 香	S
18	琉球大学	法文学部	米 須 惟	S
19	小樽商科大学	商学部	大 津 卓 也	S
19	早稲田大学	経済学研究科	王 睿	S
19			朱 萌	S
19			鄒 沂 桐	S
19	青山学院大学	経済学部	山 内 佳 悟	S
19	明治大学	政治経済学部	小 俣 惇	S
19			中 澤 雄 一	S

順位	大学・勤務先名	所 属	氏名 (敬称略)	ランク
19			伴 恭 介	S
19	福岡カレッジ・オブ・ビジネス	大学編入科	小 幡 浩 司	S
28			山 下 大 輝	S
28	明治大学	政治経済学部	衣 斐 光	S
28	城西国際大学	経営情報学部		S
28				S
28	明治大学	政治経済学部	那 須 理 高	S
28	名古屋市立大学	経済学部	立 石 優 太	S
28	広島大学	経済学部	SHI XIAOLEI	S
28	創価大学	経済学部	安 暁 赫	S
28	日本大学	経済学部	浅 香 樹	S
28	日本大学	経済学部	川 口 祐 喜	S
28	福山大学	経済学部	藤 藤	S
28	大原法律公務員専門学校 福岡校		鬼 木 幸 政	S
40	明治大学	政治経済学部	井 上 寛 樹	S
40	大分大学	経済学部	古 賀 守	S

《第18回 E R E ミクロ・マクロ「大学対抗戦」》

創価大学「経済学理論同好会」が11連覇！

準優勝は明治大学チーム／金沢大学、帝塚山大学、東京理科大学のチームが初参加

第18回 E R E ミクロ・マクロ「大学対抗戦」は、14校22チーム、計154名で競われました。今回は、金沢大学、帝塚山大学、東京理科大学から新たにエントリーしていただきました。

優勝は、今回も創価大学の「経済学理論同好会」チームでした。1800点を獲得しての見事11連覇です。

準優勝チームは、1550点を獲得した明治大学の「理論経済学ゼミナール」チームです。

第3位には、1460点を獲得した福岡カレッジ・オブ・ビジネスの「F・C・B経済学愛好会」チームが入りました。

「大学対抗戦」個人成績のトップは、480点を得点した創価大学「経済学理論同好会」チームの松本淳二さんです。

なお、個人賞は350点以上16名の方が獲得しています。

優勝・準優勝チーム、個人賞受賞者の皆さまには、日本経済学教育協会ならびに協賛団体より副賞が授与されます。

参加チームの上位4名までの平均点は267.6点で、前回は28.0点下回りました。

順 位	チーム名	学校名	総合得点	平均点
優 勝	経済学理論同好会	創価大学	1800点	450.0点
準優勝	理論経済学ゼミナール	明治大学	1550点	387.5点
第3位	F・C・B経済学愛好会	福岡カレッジ・オブ・ビジネス	1460点	365.0点

*参加メンバーの上位4名の総合成績です。上位4名までの総合点が同点の場合は、チーム全員の平均点で判定します。

■大学対抗戦 優勝・準優勝チーム、個人賞トップのコメント■

☆優勝（11連覇）創価大学「経済学理論同好会」

メンバー同士の信頼によって互いに切磋琢磨

まず、今回優勝することができたのは、個人個人の力だけではなく、たくさんの方がたの支えがあって達成することができました。今まで支えてくださった同好会のみんな、経済学部事務室の方がた、そして創立者に感謝は尽きません。

今回のEREでの優勝は今までも増して困難を極めました。なぜなら、今回、4年生は出場せず、2・3年生が中心となって出場したからです。4年生に比べ知識量も勉強量も足りない状況からスタートしましたが、先輩たちや事務室の方がたなどたくさんの方がたからの応援と支えがあって優勝することができました。

チームの根幹は『信頼』にあります。EREは、各個人が獲得した得点により勝負が決まるように思えますが、メンバー同士の信頼によって互いに切磋琢磨し合い、チームとしての真価を発揮することができたからこそ、最高の結果を残すことができたと確信しています。

創価大学では、EREは学問を深めるための一つの好機として捉えています。なぜなら、経済学理論同好会は学問の探求を目的としているからです。幅広く深い知識を必要とするEREに挑戦することで、仲間とともに団結し、より深く学問を探求することができる最高の機会として、私たちはEREに挑戦しています。

これからも感謝を忘れず、団結と信頼を学問探求に徹して参ります。

(経済学理論同好会 宮田 城さん)

☆準優勝 明治大学 理論経済学ゼミナール

学部における学習の素地になる

今回は、大学対抗戦で準優勝することができ、非常にうれしく思います。「まずは入賞」を目指して取り組んできた私たちにとって、大きなステップアップになったと感じます。

試験に向けた学習は、「過去問の演習」を中心に行いました。5年分くらいの問題を解くと、解答に必要な視点がわかるようになります。それをヒントにして、自分に不足する理論的な知識を補うようにしていました。これを続けることで、初めてみるタイプの問題であっても、どのようにアプローチしたらよいかを思いつくようになりました。

学習を続けていくなかで、断片的であった知識を整理したり、各分野のつながりを意識したりするようになりました。こうしたことは、学部における学習にも有用であったと思います。卒業論文の作成時にも、EREの受験を通じて学んだことが研究活動を支える素地になったと感じます。

今回の結果に慢心せず、さらなる高みを目指して、努力を続けていきたいと思います。

(理論経済学ゼミナール 井上寛樹さん)

☆個人賞トップ

ミクロ・マクロの理論書で納得できるまで学習

この度、個人賞トップをとらせていただき、創立者をはじめ応援してくださった皆様に心より感謝を申し上げます。

今回EREを受験して、結果を残すためには基礎的なことから着実に積み重ねていくことが大切であると感じました。EREには基礎的なことを深く、きちんと理解していなければ解けない問題が多いです。そのため、私はミクロ・マクロの基礎的な理論書を1冊ずつ通し、わからないところがないように、納得できるまで徹底的にやり込みました。そうすることで、今まで漠然としていたところや、わかっていたつもりだったところをより深く知ることができました。

このようにEREは、本気になって取り組めば基礎的な力を大きくのばすことができる試験であると感じています。

EREでのこの結果だけに満足せずに、これからもより深く経済学を学んでいきます。

(経済学理論同好会 松本淳二さん)

第19回 E R E ミクロ・マクロ「大学対抗戦」 参加チーム募集！

●2013年7月7日(日) 実施

●受付期間：2013年4月23日(火)～5月24日(金)〈消印有効〉

※エントリー料：無料

●前回まで参加した46校 (50音順)

青山学院大学／宇都宮大学／大阪大学／大阪経済大学／大阪商業大学／大阪府立大学／
小樽商科大学／鹿児島大学／金沢大学／九州大学／京都大学／熊本壺溪塾学園／
群馬大学／慶應義塾大学／埼玉大学／札幌大学／上智大学／創価大学／高崎経済大学／
中央大学／筑波大学(同大学院)／帝塚山大学／東京大学／東京理科大学／
同志社大学／東北大学／東洋大学／長崎県立大学／名古屋大学／名古屋市立大学／
名古屋学院大学／名古屋経済大学／新潟大学／日本大学／一橋大学／兵庫県立大学／
福岡カレッジ・オブ・ビジネス／福島大学／北海道大学／武蔵大学／明治大学／
山形大学／立命館大学／琉球大学／和光大学／早稲田大学



日経TEST

<http://ntest.nikkei.jp>

「経済知力」とは、知識や情報を有効に活用して、経済のしくみや流れを理解し、新しいビジネスを生み出す能力のこと。日経TESTは、「経済知力」がどのぐらい備わっているかを客観的に測ります。

社員の能力判定や昇進・採用、人材育成の目的で導入する企業が増えています。レベルアップの目的で受験する個人も増えています。

全国一斉試験 年2回、全国で実施

実施日：2013年6月16日(日)・11月10日(日)

会場：札幌・盛岡・仙台・東京・新潟・名古屋・金沢・大阪・広島・高松・福岡・熊本

出題形式：マークシート方式による四肢択一

受験料：5,250円(税込み)

申込締切：6月試験 2013年5月15日(水)

11月試験 2013年10月9日(水)

テストセンター試験 都合の良い時に最寄りの会場で受験

全国一斉試験の機会を逃した人のために、テストセンター試験を用意しました。試験終了後、成績表がすぐに関覧でき、印刷して持ち帰ることができます。

申込期間：ウェブサイトでご確認ください。

受験地域：主要都市、全国50ヶ所(ウェブサイトでご確認ください)

受験期間：電子受験票(パウチャーチケット)発行日から30日以内。

受験方法：テストセンターのパソコンで受験。四肢択一の選択式。

受験料：6,300円(消費税込み。内訳は、受験料5,250円+施設使用料1,050円)

就活のエントリーシートにEREの成績を明示

ERE（経済学検定試験）は、Economics Record Examinationの略称で、大学で学ぶ経済学の理解度を評価する検定試験として、2002年3月より年2回実施いたしております。最近、学部学生が就職活動にあたり、エントリーシートにその成績を明示し自己アピールの一手段として利用する学生のみなさんが増えていきます。そのため、採用ご担当者の皆様に本試験の概要につきましてご理解いただきたく、ご案内を申し上げます。

■特 徴

本試験の結果は合否ではなく、SランクからDランクまでの7ランクで評価され、かつ、受験回数に制限がないことにより、何回でも受験が可能です。そのため、本検定試験を経済学に対する学習成果の検証とし、多くの大学生等が利用しております。

また、大学対抗戦においては、参加者自らが自主的にチームを結成し成績を競うことにより、大学の枠を越えお互いに経済学を理解しあう場として利用されています。

■出題科目等

〔ERE〕四答択一式・90問・180分

ミクロ経済学：25問／マクロ経済学：25問／財政学：10問／金融論：10問／
国際経済：10問／統計学：10問 計90問・900点満点

〔EREMикро・マクロ〕四答択一式・50問・100分

ミクロ経済学：25問／マクロ経済学：25問 計50問・500点満点

■活 用 例

- ・専門課程の単位認定試験として
- ・大学におけるカリキュラムの効果測定として
- ・経済学系大学院入学の専門科目の代用として
- ・就職活動における経済学に対する理解度の証明として
- ・自己啓発等の成果の検証として
- ・公務員試験の準備として

■備 考

現在、ERE（経済学検定試験）は、7月・12月の年2回、全国16の試験会場において実施しており、年間約3,000名強の方々が受験しています。その主な受験層は約8割が国公立・私立の大学生・大学院生で、約2割が官公庁・民間企業の受験者となっています。

《資料請求・お問合せ先》

特定非営利活動法人 日本経済学教育協会 事務局
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-21
TEL：03-3267-4819／e-mail:info@ere.or.jp

— 経済学の学習到達度を測定 —

2013年度 第24回 E R E 実施要領

『E R E』（6科目）

実施回	第 24 回
試験日	2013年7月7日（日）
試験時間	午後1時00分～午後4時00分（180分）
受付期間	2013年4月23日（火）～2013年5月24日（金）〈消印有効〉
受験料	5,250円（税込）
出題科目	ミクロ経済学／マクロ経済学／財政学／金融論／国際経済／統計学
出題形式	4答択一式／90問，1問10点，900点満点
持込品	受験票、筆記用具（HB程度の鉛筆またはシャープペンシル〈ボールペンは不可〉、消しゴム）、電卓（ただし、金融計算電卓、関数・メモ機能付きは不可）、顔写真付身分証明書（学生証・運転免許証・パスポート等）

『E R E ミクロ・マクロ』（2科目）

実施回	第 24 回
試験日	2013年7月7日（日）
試験時間	午後1時00分～午後2時40分（100分）
受付期間	2013年4月23日（火）～2013年5月24日（金）〈消印有効〉
出題科目	ミクロ経済学／マクロ経済学（注）
受験料	3,150円（税込）
出題形式	4答択一式／50問，1問10点／500点満点
持込品	受験票、筆記用具（HB程度の鉛筆またはシャープペンシル〈ボールペンは不可〉、消しゴム）、電卓（ただし、金融計算電卓、関数・メモ機能付きは不可）、顔写真付身分証明書（学生証・運転免許証・パスポート等）

（注）『E R E』のミクロ経済学・マクロ経済学と同一問題です。

2013年7月受験用 E R E 経済学検定試験 問題集

- 第20回～第23回の試験問題360問と解答・ポイント解説を掲載
- 出題傾向の把握が可能

日本経済学教育協会 認定 経済法令研究会 編
A 5判 304頁 予価1,995円（税込）